# 一 般 教 育 訓 練 明 示 書

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 講 座 の 名 称 | 経営学研究科　経営管理専攻（1年修了コース） | | | | | |
| 実 施 方 法 | ① 通学 （ 昼間 ・ 夜間 ・ 土日 ） ② 通信 スクーリング（回数 回） | | | | | |
| 指定講座番号（15桁） | 2622010 | — | 2510012 | — | 0 | |
| 講 座 の 創 設 年 月 日<br>平成31年4月1日 | 一般教育訓練給付金対象講座の指定期間<br>令和10(2028)年3月31日まで | 過 去 一 年 の 講 座 実 績 | 入講者数（累積）（1人） | 修了者数 （0人） | | |
| 訓 練 期 間 | 12ヶ月 | | 総 訓 練 時 間 | 408時間 | | |

1. 教 育 訓 練 目 標

| | |
|---|---|
| ①取得目標とする資格の名称、目標レベル | 修士（経営学） |
| ②①に係る資格・試験等の実施機関名称 | 京都先端科学大学大学院 |
| ③当該資格等を取得するための要件または受験資格等 | 1年次からスーパーバイザーの研究指導（8単位）を履修する。選択科目よりコア科目群から12単位以上、応用科目群から14単位以上を履修する。また、修士論文中間報告を経た上で審査及び学位論文の口頭試問の合格を以って修了となる。 |
| ④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況 | 企業の経営者・経営幹部、ベンチャーキャピタリスト、銀行家・投資銀行家、起業家、企業や金融機関のリスクマネージャー、ファンドマネージャー、CFO（チーフファイナンスオフィサー）、CIO（チーフインフォメーションオフィサー）、経営コンサルタント等 |

2. 教 育 訓 練 の 内 容

| 教 科 （カリキュラム） | 時 間 | 使 用 教 材 名 |
|---|---|---|
| | | |
| 大学院要項（本学HPで公開）参照のこと。<br><br>https://www.kuas.ac.jp/wp-content/uploads/2025/04/2025_MBA_risyu_yoko.pdf | | 科目ごとに異なるため、<br>シラバス（本学HPで公開）<br>参照のこと。<br><br>https://www.kuas.ac.jp/academics/syllabus/ |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

3. 受 講 者 と な る た め の 要 件（この講座を受講するために必要とされている条件など）

| | |
|---|---|
| ①受講するに当たって必要な実務経験等 | なし |
| ②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準 | 大学を卒業した者（学校教育法第102条）、本学大学院において個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同党以上の学力があると認めた22才以上の者（学校教育法施行規則第155条第1項第8号） |
| ③その他 | — |